

平成19年度下諏訪町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (18年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 17年度の人件費率
18年度	人 22,380	千円 6,634,710	千円 292,997	千円 1,588,532	% 23.9	% 23.3

(注) 1 人件費には事業費支弁人件費を含む。

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				1人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
18年度	人 186	千円 710,509	千円 84,663	千円 291,648	千円 1,086,820	千円 5,843	千円 5,913

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。

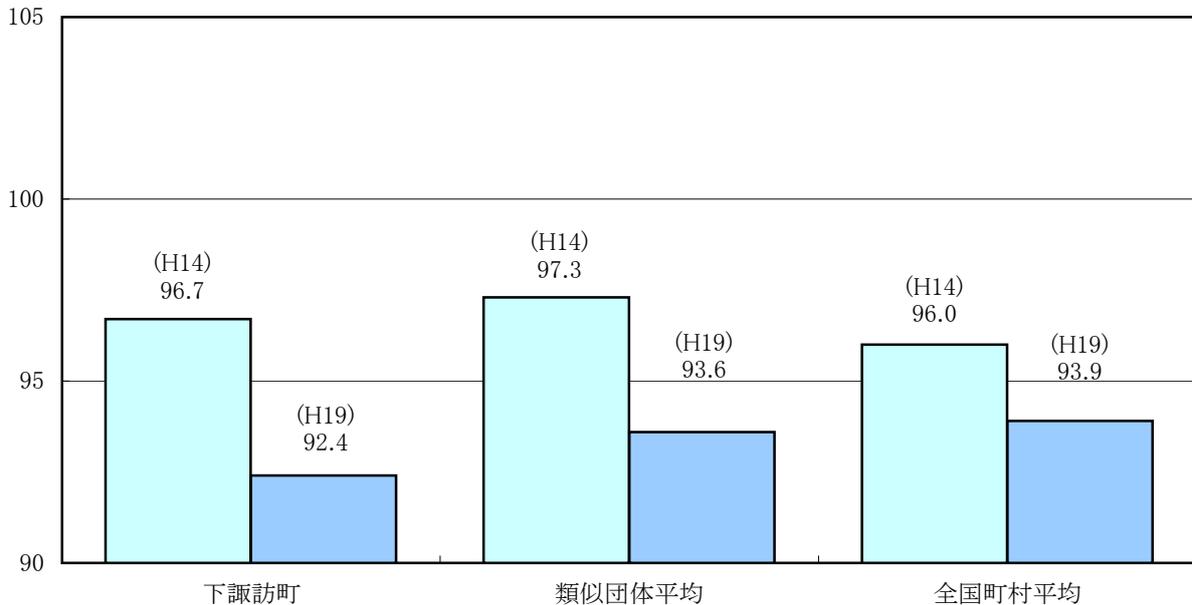
2 職員数は、平成18年4月1日現在の人数である。

(3) 特記事項

なし

(4) ラスパイレス指数の状況

(各年4月1日現在)



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。

2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成19年4月1日現在）

① 一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
下諏訪町	47.6 歳	349,400 円	377,640 円	369,706 円
長野県	45.1 歳	366,648 円	432,505 円	403,195 円
国	40.7 歳	325,724 円	—	383,541 円
類似団体	43.6 歳	331,589 円	392,341 円	364,363 円

② 技能労務職

区 分	公 務 員					民 間			参 考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額(A)	平均給与月額(国ベース)	対応する民間の類似職種	平均年齢	平均給与月額(B)	
下諏訪町	56.4 歳	5 人	275,100 円	287,560 円	280,520 円	—	—	—	—
うち清掃職員	53.5 歳	2 人	353,900 円	377,100 円	362,400 円	廃棄物処理業従業員	43.3 歳	299,800 円	1.3
うち調理員	58.2 歳	3 人	222,600 円	228,000 円	226,000 円	調理師	41.7 歳	251,500 円	0.9
長野県	47.1 歳	650 人	335,604 円	373,396 円	360,400 円	—	—	—	—
国	48.8 歳	5,193 人	287,094 円	—	320,514 円	—	—	—	—
類似団体	49.4 歳	25 人	273,844 円	294,520 円	286,146 円	—	—	—	—

- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成19年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

区 分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員(C)	民間(D)	C/D
下諏訪町	—	—	—
うち清掃職員	6,050,300 円	4,192,600 円	1.4
うち調理員	3,669,800 円	3,367,000 円	1.1

- ※ 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成16～18年の3ヶ年平均)
 ※ 技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。
 ※ 年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員において前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

(2) 職員の初任給の状況（平成19年4月1日現在）

区 分		下諏訪町	長野県	国
一般行政職	大学卒	170,200 円	170,200 円	I種 183,800 円 II種 170,200 円
	高校卒	138,400 円	138,400 円	138,400 円
技能労務職	高校卒	138,400 円	134,000 円	- 円
	中学卒	- 円	120,200 円	- 円

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（平成19年4月1日現在）

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	240,500 円	300,400 円	- 円
	短大卒	217,600 円	263,400 円	321,400 円
	高校卒	- 円	296,800 円	359,500 円
技能労務職	高校卒	- 円	- 円	- 円
	中学卒	- 円	230,600 円	- 円

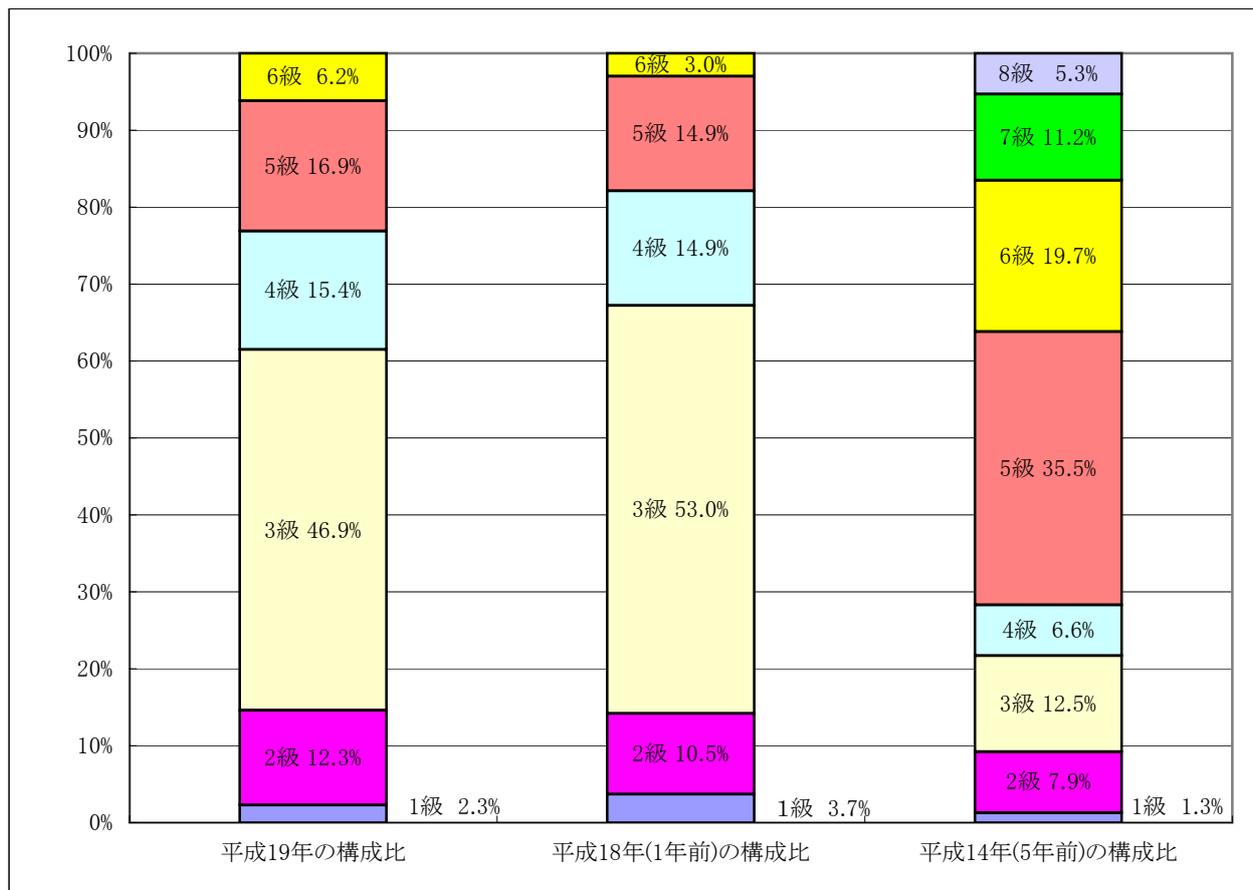
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（平成19年4月1日現在）

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事の職務及びこれに準ずる職務	3 人	2.3 %
2 級	主任の職務及びこれに準ずる職務	16 人	12.3 %
3 級	係長又は主査の職務 及びこれに準ずる職務	61 人	46.9 %
4 級	課長補佐又は主幹の職務 及びこれに準ずる職務	20 人	15.4 %
5 級	課長又は主管課長補佐の職務 及びこれに準ずる職務	22 人	16.9 %
6 級	参事の職務	8 人	6.2 %

(注) 1 下諏訪町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成18年に8級制から6級制に変更している。(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合)

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

役場組織の活性化と人材育成を目的とした人事考課を全職員を対象に実施しており、平成22年1月期から昇給に反映する予定である。

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

下諏訪町	長野県	国
1人当たり平均支給額(18年度) 1,559 千円	1人当たり平均支給額(18年度) 1,845 千円	—
(18年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.45 月分 (1.6 月分) (0.75 月分)	(18年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.45 月分 (1.6 月分) (0.75 月分)	(18年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.45 月分 (1.6 月分) (0.75 月分)
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 15～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

役場組織の活性化と人材育成を目的とした人事考課を全職員を対象に実施しており、平成21年6月の勤勉手当に反映する予定である。

(2) 退職手当(平成19年4月1日現在)

下諏訪町	国
(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 23.50 月分 30.55 月分 勤続25年 33.50 月分 41.34 月分 勤続35年 47.50 月分 59.28 月分 最高限度額 59.28 月分 59.28 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算) 勸奨退職時特別昇給 (1～2号俸)	(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 23.50 月分 30.55 月分 勤続25年 33.50 月分 41.34 月分 勤続35年 47.50 月分 59.28 月分 最高限度額 59.28 月分 59.28 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)
1人当たり平均支給額 13,755 千円 20,364 千円	

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成18年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当(平成19年4月1日現在)

支給実績(18年度決算)	0 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	0 円		
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
—	— %	— 人	— %

(4) 特殊勤務手当（平成19年4月1日現在）

支給実績(18年度決算)	4,609 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	75,554 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(18年度)	26.6 %		
手当の種類(手当数)	7		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
税務手当	税務課職員	町税等の徴収	日額 250円
感染症防疫手当	生活環境課職員	感染症の処理	日額 300円
遺体処理手当	健康福祉課職員	遺体の処理	1回 1,500円 (変死体の場合は3,000円)
清掃作業手当	清掃センター職員	ごみ収集又は処理	日額 300円
用地交渉手当	まちづくり整備課職員	用地取得等の交渉	日額 300円
特別養護老人ホーム等勤務手当	特別養護老人ホーム職員又は老人デイサービスセンター職員	ハイム天白の勤務	月額 2,000円～7,000円 夜勤 1回 3,000円
図書館等勤務手当	教育文化振興課職員	図書館、博物館、体育館等の勤務	月額 3,000円

(5) 時間外勤務手当

支給実績(18年度決算)	29,201 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	151 千円
支給実績(17年度決算)	23,760 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(17年度決算)	147 千円

(6) その他の手当 (平成19年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (18年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (18年度決算)
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 1 配偶者 13,500円 2 その他 2人まで1人につき 6,000円 3人以上1人につき 5,000円	同		24,927 千円	222,563 円
住居手当	家賃を支払い借家等に居住及び自己所有等住宅に居住する職員に支給 1 家賃月額23,000円以下 家賃額-12,000円 2 家賃月額23,001円~54,999円 (家賃額-23,000円)×1/2+11,000円 3 家賃月額55,000円以上 27,000円 4 自己所有等住宅居住職員 3,000円	一部異なる	自己所有等住宅居住に3,000円(新築等5年間は5,000円)	12,929 千円	92,350 円
通勤手当	交通機関・交通用具等の通勤職員に支給 1 交通機関 運賃等相当額 限度額 55,000円 2 自動車等 (1) 片道 5Km未満 2,000円 (2) 片道 5Km以上10Km未満 4,100円 (3) 片道10Km以上15Km未満 6,500円 (4) 片道15Km以上20Km未満 8,900円 (5) 片道20Km以上25Km未満 11,300円 (6) 片道25Km以上30Km未満 13,700円 (7) 片道30Km以上35Km未満 16,100円 (8) 片道35Km以上40Km未満 18,500円 (9) 片道40Km以上45Km未満 20,900円 (10) 片道45Km以上50Km未満 21,800円 (11) 片道50Km以上55Km未満 22,700円 (12) 片道55Km以上60Km未満 23,600円 (13) 片道60Km以上 24,500円	同		4,352 千円	50,608 円
管理職手当	管理・監督の地位にある職員に支給 1 課等の長 給料×7/100+12,000円 2 上記に準ずる職務で町長の認める者 給料×5/100+12,000円	同		5,565 千円	505,864 円
管理職員特別勤務手当	臨時・緊急の必要等により週休日・休日に勤務した管理・監督の地位にある職員に支給 勤務1回 限度額 12,000円	同		420 千円	38,182 円
宿日直手当	日直勤務の職員に支給 1 1日勤務 4,200円 2 半日勤務 2,100円	同		979 千円	8,224 円
寒冷地手当	世帯区分により11月~翌年3月まで支給 1 扶養親族のある職員 月額 17,800円 2 扶養親族のない職員 月額 10,200円 3 その他の職員 月額 7,360円	同		14,004 千円	63,365 円

5 特別職の報酬等の状況（平成19年4月1日現在）

区 分		給 料	月 額	等
給 料	町 長	762,000 (762,000)	円 (円)	(参考)類似団体における最高/最低額 931,000 円 / 514,000 円
	副 町 長	627,000 (627,000)	円 (円)	768,000 円 / 461,000 円
	収 入 役	578,000 (578,000)	円 (円)	650,000 円 / 511,700 円
	議 長	328,000 (328,000)	円 (円)	452,000 円 / 275,000 円
報 酬	副 議 長	266,000 (266,000)	円 (円)	372,000 円 / 213,300 円
	常任・議運委員長	251,000 (251,000)	円 (円)	— 円 / — 円
	議 員	237,000 (237,000)	円 (円)	340,000 円 / 192,600 円
	町 長	(18年度支給割合)		
期 末 手 当	副 町 長	3.35	月分	
	収 入 役			
退 職 手 当	議 長	(18年度支給割合)		
	副 議 長	3.35	月分	
	常任・議運委員長			
	議 員			
退 職 手 当	町 長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	副 町 長	762,000円×在職月数×0.44	16,093,440 円	任期毎
	収 入 役	627,000円×在職月数×0.26	7,824,960 円	任期毎
		578,000円×在職月数×0.23	6,381,120 円	任期毎

(注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

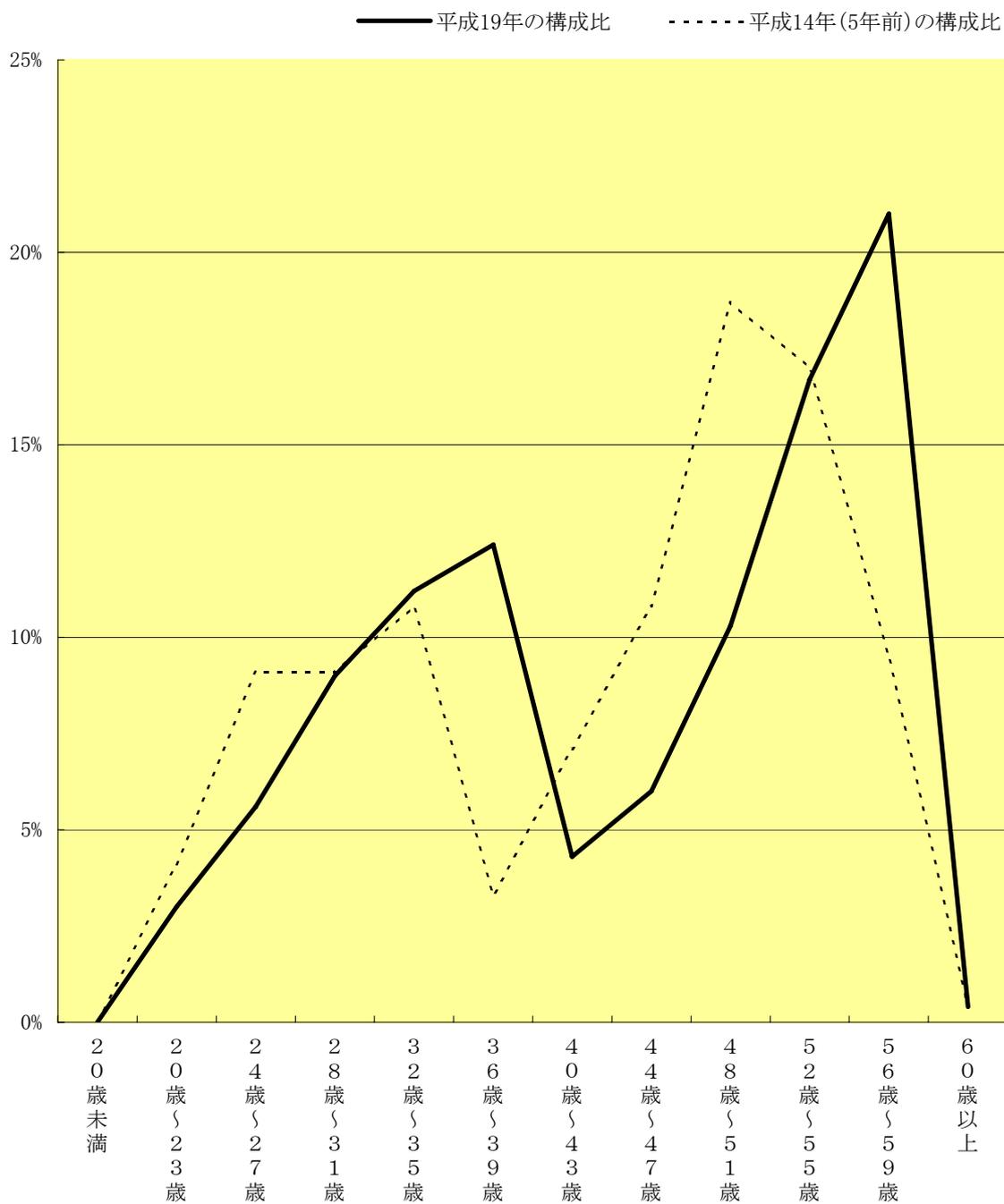
(各年4月1日現在)

部 門		区 分	職 員 数		対 前 年 増 減 数	主 な 増 減 理 由
			平成18年	平成19年		
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議 会	4	3	△ 1	議会事務局△1
		総 務	48	47	△ 1	契約係△1、用度係△1、文書法規係+1
		税 務	13	13	0	
		労 働	1	1	0	
		農林水産	6	6	0	
		商 工	8	7	△ 1	商業係△1
		土 木	12	12	0	
		民 生	57	55	△ 2	児童係△1、保育所△1
		衛 生	14	14	0	
	計	163	158	△ 5	<参考>人口10,000人当たり職員数 70.60人 (類似団体の人口10,000人当たり職員数 68.50人)	
門	教 育 部 門	24	23	△ 1	博物館△1	
	小 計	187	181	△ 6	<参考>人口10,000人当たり職員数 80.88人 (類似団体の人口10,000人当たり職員数 87.59人)	
公 會 計 企 業 等 部 門		水 道	9	8	△ 1	工務係△1
		下 水 道	4	4	0	
		そ の 他	39	40	1	ハイム天白職員+1
		小 計	52	52	0	
合 計			239 [329]	233 [329]	△ 6 [0]	<参考>人口10,000人当たり職員数 104.11人

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況（平成19年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	0人	7人	13人	21人	26人	29人	10人	14人	24人	39人	49人	1人	233人

(3) 定員管理の数値目標及び進捗状況

① 平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日 職員数	平成22年4月1日 職員数	純減数	純減率
235人	213人	△22人	△9.4%

(参考) 下諏訪町行政経営プランにおける定員管理の数値目標(数・率)

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成18年4月1日	平成23年4月1日	△26

② 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

部門	区分	17年	18年	19年	20年	21年	22年	18年～22年 計	(参考) 数値目標
		計画始期	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目		
一般行政	職員数	162	163	158	159			—	152
	増減		1	△5	1			△3 (30.0%)	△10
教育	職員数	25	24	23	23			—	22
	増減		△1	△1	0			△2 (66.7%)	△3
公営企業 等会計	職員数	48	43	43	41			—	39
	増減		△5	0	△2			△7 (77.8%)	△9
計	職員数	235	230	224	223			—	213
	増減		△5	△6	△1			△12 (54.5%)	△22

(注) 1 計画期間は、平成17年～22年の5年間である。

2 (%)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。

3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降現年までの職員増減数の累計を示す。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実質収支	職員給与費 B	総費用に占める職員 給与費比率 B/A	(参考) 17年度の総費用 に占める職員給与費比率
18年度	千円 270,603	千円 16,510	千円 53,162	% 19.6	% 21.3

区分	職員数 A	給与費				1人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
18年度	人 9	千円 35,178	千円 2,968	千円 15,016	千円 53,162	千円 5,907	千円 6,895

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、平成19年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

なし

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（平成19年4月1日現在）

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
下諏訪町	45.5 歳	333,935 円	492,241 円
団体平均	45.3 歳	375,666 円	572,943 円

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

下諏訪町	団体平均
1人当たり平均支給額(18年度) 1,668 千円	1人当たり平均支給額(18年度) 1,785 千円
(18年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 (1.6 月分)	(18年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 (1.6 月分)
勤勉手当 1.45 月分 (0.75 月分)	勤勉手当 1.45 月分 (0.75 月分)
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～15%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（平成19年4月1日現在）

下諏訪町			団体平均		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置（2%～20%加算）			定年前早期退職特例措置（2%～20%加算）		
勸奨退職時特別昇給（1～2号俸）					
1人当たり平均支給額 23,070 千円 23,012 千円			1人当たり平均支給額 16,217 千円		

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成18年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当（平成19年4月1日現在）

支給実績(18年度決算)		0 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		0 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
-	- %	- 人	- %

エ 特殊勤務手当（平成19年4月1日現在）

支給実績(18年度決算)		70 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)		17,450 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(18年度)		44.4 %	
手当の種類(手当数)		2	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
集金手当	企業職員(水道事業)	料金等の徴収	日額 250円
薬物取扱手当	企業職員(水道事業)	塩素滅菌器調整、塩素等薬物取扱い	日額 200円

オ 時間外勤務手当

支給実績(18年度決算)	386 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(18年度決算)	48 千円
支給実績(17年度決算)	269 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(17年度決算)	45 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当（平成19年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (18年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (18年度決算)
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 1 配偶者 13,500円 2 その他 2人まで1人につき 6,000円 3人以上1人につき 5,000円	同		887 千円	110,875 円
住居手当	家賃を支払い借家等に居住及び自己所有等住宅に居住する職員に支給 1 家賃月額23,000円以下 家賃額-12,000円 2 家賃月額23,001円~54,999円 (家賃額-23,000円)×1/2+11,000円 3 家賃月額55,000円以上 27,000円 4 自己所有等住宅居住職員 3,000円	一部異なる	自己所有等住宅居住に3,000円(新築等5年間は5,000円)	276 千円	34,500 円
通勤手当	交通機関・交通用具等の通勤職員に支給 1 交通機関 運賃等相当額 限度額 55,000円 2 自動車等 通勤距離 限度額 24,500円	同		145 千円	28,949 円
管理職手当	管理・監督の地位にある職員に支給 1 課等の長 給料×7/100+12,000円 2 上記に準ずる職務で町長の認める者 給料×5/100+12,000円	同		494 千円	493,890 円
管理職員特別勤務手当	臨時・緊急の必要等により週休日・休日に勤務した管理・監督の地位にある職員に支給 勤務1回 限度額 12,000円	同		0 千円	0 円
寒冷地手当	世帯区分により11月~翌年3月まで支給 1 扶養親族のある職員 月額 17,800円 2 扶養親族のない職員 月額 10,200円 3 その他の職員 月額 7,360円	同		658 千円	82,278 円

④ 定員管理の数値目標及び進捗状況

ア 平成17年4月1日~平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日 職員数	平成22年4月1日 職員数	純減数	純減率
9人	8人	△1人	△11.1%

(参考) 下諏訪町行政経営プランにおける定員管理の数値目標(数・率)

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成18年4月1日	平成23年4月1日	△1

イ 定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

部門	区分	17年	18年	19年	20年	21年	22年	18年~22年 計	(参考) 数値目標
		計画始期	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目		
水道事業	職員数	9	9	8	7			-	8
	増減		0	△1	△1			△2 (200.0%)	△1

- (注) 1 計画期間は、平成17年~22年の5年間である。
 2 ()内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。
 3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降現年までの職員増減数の累計を示す。